

徳島県総合計画審議会第1回計画推進評価部会報告

第1回 計画推進評価部会

- 1 開催日時 平成22年7月12日（月） 15:00～17:20
- 2 「オンリーワン徳島行動計画（第二幕）の進捗状況について」いただいたご意見の概要

（1）主要事業及び目標水準・数値目標の進捗状況について**◎各基本目標に関するご意見****①「オープンとくしま」の実現**

○ネーミングライツについては、意外と知られていないので、県がもっとPRし、企業がネーミングライツにメリットを感じるようにしてもらいたい。

○農林水産業が疲弊している中、専門の職員が減ると現場の声が届きにくくなるというマイナスの側面もあるので、配慮も必要である。

○県民サービスを下げないためには、職員の知識や技術、能力自体の向上を図るために、職員の研修が大切である。

②「経済飛躍とくしま」の実現

○間伐材について、民間の需要と公共工事とを絡めて、需要を伸ばすようにしていく必要がある。

③「環境首都とくしま」の実現

○ニホンジカのモニタリング調査も良いが、農家としては早く捕獲してほしい。

④「安全・安心とくしま」の実現

○「とくしま安2農産物認証制度」など、良いものであっても県民に知られていないので、県民みんなにPRできるよう、PR方法を考えていく必要がある。

⑤「"まなびや" とくしま」の実現

- 「地域子育て支援センター」の充実や、ボランティアの人材育成の面にも力をいれていただきたい。
- 各地域の子育て支援に関わる人たちの養成に力を入れてもらいたい。
- 子どもが産まれてからだけでなく、プレママ・プレパパの講座を県として取り組んで欲しいという意見がある。
- 県として、更に「イクメン」のための施策を考えていく必要がある。

⑦「"にぎわい" とくしま」の実現

- 国際交流にあたっては、相手国民にあわせた対応を行うために経験ある方の意見を聞く必要がある。
特に、中国の方については、独特な交流の仕方をするので、現場で活動している方の声を取り上げてもらいたい。
- 阿波踊りの開催期間なども含め、観光客増加のためもっと活性化する方法を考えてみてよいのではないか。
- 観光入り込み客の数字などでは、今後の対策を取るための信頼のできる確かな指標が必要である。

(2) 個別事務事業の取り扱いについて

- ◎ 計画推進評価部会での議論をより深めるため、個別事務事業の評価について、今年度も実施することとした。
なお、全ての事務事業を見ることはできないので、『「オンリーワン行動計画（第二幕）」目標水準・数値目標 平成21年度進捗状況一覧表』から、昨年度までは10項目程度であったが、今年度は20項目選んで、関連する事業について評価することとした。
議論の結果、次の20項目について、8月9日及び10日に事業の評価を行うこととしている。

基本目標1「オープンとくしま」の実現

- ボランティア・アドプト登録人口
- 財政中期展望の改定
 - 財政改革基本方針の策定
 - 県債残高の減少
 - 公債費（対前年伸び）
 - 新公会計制度による新たなバランスシートなどの財務諸表の整備

基本目標2「経済飛躍とくしま」の実現

- 雇用創出規模
- 徳島飛行場の拡張
- 新規創業者等の事業計画認定件数（累計）
- とくしまジョブステーションを活用した若年者の就職件数（累計）
 - とくしまジョブステーションを活用したUターン等希望者、中高年齢者の就職件数（累計）
- 間伐材の搬出材積量
- 上海グローバル戦略

基本目標3「環境首都とくしま」の実現

- 新エネルギー等の導入を促進する補助件数（累計）
- 集落等で取り組んだ鳥獣被害防止施設等の整備件数（累計）

基本目標4「安全・安心とくしま」の実現

- 救急医療連携体制の構築
- 「くらしのサポーター」のうち、月1回程度は活動する者の人数

基本目標5「"まなびや" とくしま」の実現

- 「中高一貫教育」の全県展開
- 「出逢いきらめきセンター」会員団体登録数
- 「食育推進計画」作成実施市町村数

基本目標6「"みんなが" とくしま」の実現

- 指定サービス提供事業所の指定件数
- 民間企業の障害者雇用率

基本目標7「"にぎわい" とくしま」の実現

- 体験型教育旅行における協議会受入泊数（累計）
- 新たなスタイルの「県民文化祭」の開催
- 「スポーツ表彰・褒賞制度」の創設